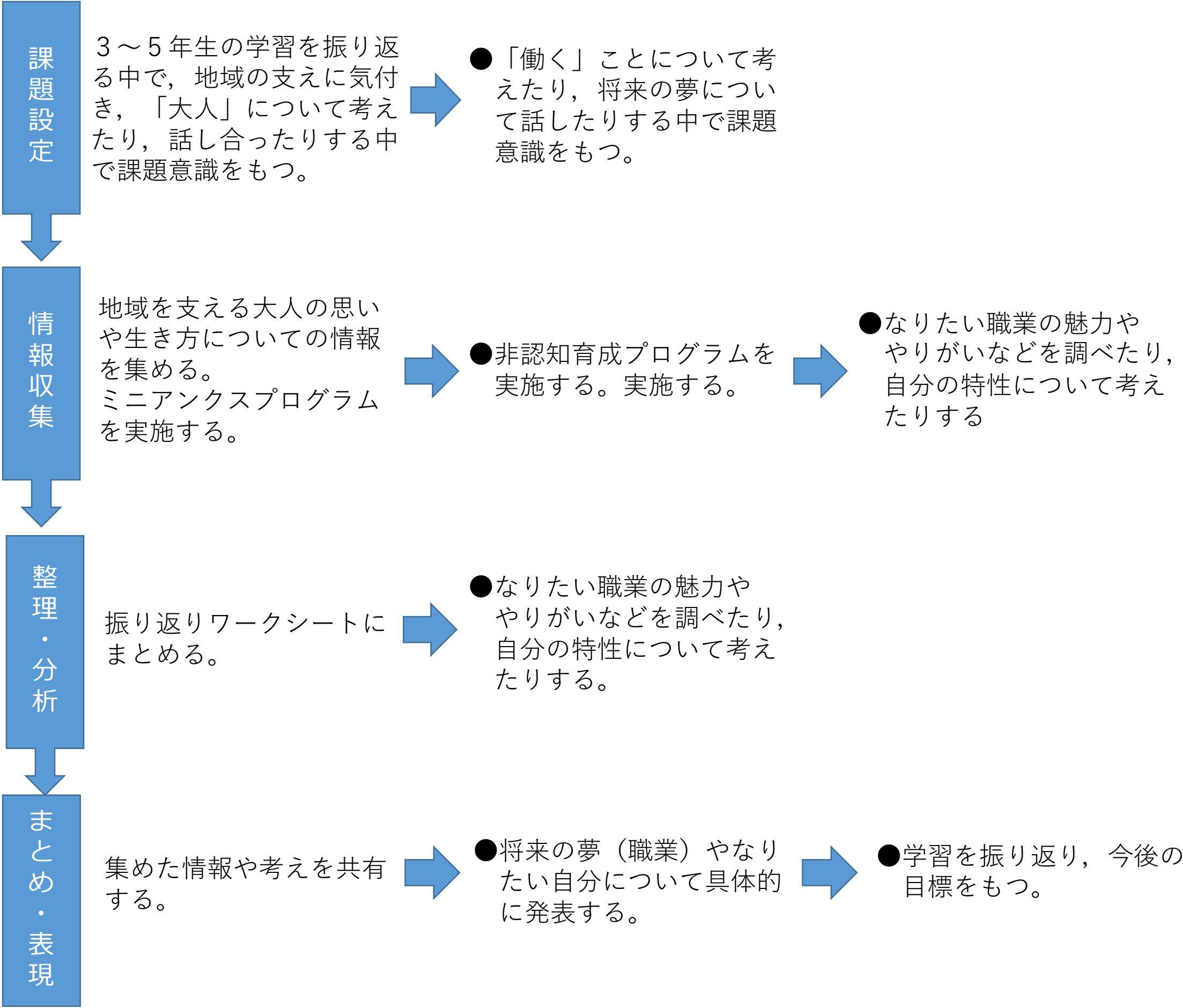


◆単元のねらい「「大人」，「働く」ことについて，課題意識をもち，職業に実際に就いている地域の人やふるさと県主を盛り上げようとして活動している方々の話を聞いたり，本やインターネットで調べたりすることを通して，自分たちのふるさと県主の未来の姿や将来の夢を具体的に考えることができる。」



◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

○非認知育成プログラムを単元の中に設定することで将来の自分についてじっくりと考える姿が見られた。
○仕事内容を調べるのではなく，職業の魅力ややりがいについて調べることで，様々な視点から自分を見つめ将来について具体的に考えることができた。
☆将来の自分について考えることが苦手な児童が多いため，なりたい自分について考える機会を他教科や行事などで設定し，年間を見通して取り組む必要がある。